

牛久：学校周辺に見る自然

第17号 みずべ公園

2015年12月2日発行

< かさこそっ…？ アカネズミだ！ >

みなさん、こんにちは。昨日、暖かな陽射しに誘われて、ひたち野みずべ公園を昆虫たちの冬越しのようすを観察しながら歩いていました。そして、足もとで「かさこそっ…」と音がしたような気がして立ち止まりました。でも姿は見え、気のせいかなと思いつつさらに目を凝らして積もった落ち葉をなが



めがめていたら、また「かさこそっ…」、今度は落ち葉がかすかに動くのが見えました。さらにむくむくっと動いたのでじ〜っと見ていると、かわいい野ネズミが出てきました。とても小さなネズミでしたが、顔のわりに目が大きく、足も大きいなどの特ちょうからアカネズミと判断しました。もし違っているようでしたら、教えていただけるとありがたいです。

←落ち葉の中から出てきたアカネズミ。12/1 みずべ公園



しばらく歩きまわると、桜の根元にもぐっていった(右下)



落ち葉の上をしばらく歩いたり走ったりはねるように走っていましたが、やがて大きな桜の根元にもぐっていきました。また会えることを楽しみにしています。そういえば4年前の秋、ひたち野うしく小4年生と観察したときに、大きなコナラの根もとにたくさんのドングリが集められていましたが、もしかしたらあれは、アカネズミが貯めたものだったのかもと思えてきました。【理科支援員：宮内】

←大きなコナラの根もとに集められた、たくさんのドングリ。 2011.11.08